

# 復興金融ネットワークメンバーによる復興に関する取組事例

団体名	大和企業投資株式会社
取組名称	被災企業・成長企業へのエクイティ投資
取組概要	<p>東日本大震災後に「東日本大震災中小企業復興支援投資事業有限責任組合」(復興ファンド)を設立、被災地域の未上場企業に対する機動的なリスクマネーの供給(エクイティ投資)を通じて、被災からの復旧・復興、新事業等の展開、転業、事業の再編、承継等、又は起業によって新たな成長・発展を目指す企業を積極的に支援することにより、より早期の被災地域の復興と持続的発展に貢献することを目的としている。</p> <p>大和企業投資では復興ファンドの運営のため、東北支社を設置し、大和証券グループの広範なネットワークの活用はもとより、中小企業基盤整備機構及び地域金融機関等と密な連携を図り、投資先企業の成長を支援している。</p>
取組成果	<p>復興ファンドが2012年6月に投資を行った株式会社マルヤ五洋水産(本社 宮城県本吉郡南三陸町)は、三陸産のアワビ、海藻(メカブ等)を取扱う水産加工業者。国内有数の活アワビの取扱高を誇り、北海道から関西までの主要な卸売市場に年間を通じて供給を行っている。また、乾燥アワビは、国内外に広く出荷しており、同社の高品質加工技術に裏打ちされたオリジナルブランド「五星牌」は海外市場でも高く評価されている。</p> <p>東日本大震災により、同社は活アワビの畜養場、メカブ加工工場等が被災し、商品の他、工場設備が流失するなど、甚大な被害を被ったが、取引金融機関の支援、グループ補助金、復興ファンドの投資資金等の活用により、本社及び生産設備を再建するとともに、その後の同社の懸命な取り組みによって経営状況は改善し、業績も震災前に近い水準まで回復。</p> <p>震災からの復旧・復興という段階を終えて、経営状況も安定してきたことから、同社からの意向も踏まえて復興ファンドの目的は果たせたものと判断し、予定よりも前倒しでの投資資金の回収を行い、2017年4月に支援を完了。</p>
URL等	<a href="https://www.daiwa-inv.co.jp/feature/fund/01/">https://www.daiwa-inv.co.jp/feature/fund/01/</a>